可児市　鴨池にて生きものにぎわうため池再生事業（外来種駆除）を実施しました

農業用ため池は、農業用の水を貯めておく役割だけではなく、魚や貝、昆虫等の多くの生きものが生息する里地の一部を形成してます。しかし、近年は、耕作放棄地の増大によるため池の管理不足、外来種の侵入など様々な要因により農業用ため池の環境は崩れつつあります。

このため岐阜県では、“緑豊かな「清流の国ぎふ」づくり”における施策の１つである“豊かな森づくり・清らかな川づくり”を推進するため、里地における生態系の保全を図ることを目的として、“生きものにぎわうため池再生事業”を実施し、里地の生態系の保全を図るモデル的な取組みを推進しています。

今回、可児市久々利地内にある鴨池において、外来種駆除活動を下記のとおり実施しました。

記

１　実施日時　平成２９年１１月５日（日）9:00～12:00

２　実施場所　可児市久々利梨ノ木地内　鴨池

３　参 加 者　岐阜県、可児市、地元住民等　合計３５名

４　実施結果

魚類は１科１種が確認され、ヨシノボリ属でした。魚類以外の生物は４科４種が確認され、そのうち外来種は、ウシガエル（特定外来種）とアメリカザリガニの２種でした。なお、本ため池外来種駆除活動で希少種は確認されませんでした。（調査結果：別紙表－１）

なお、捕獲された外来種（アメリカザリガニ、ウシガエル）については生態系の保全を図るために駆除を行いました。

また、捕獲された外来種以外の生きものについては、下流にある農業用ため池（原見ため池）に放流を行いました。

5　実施状況（写真）

【捕獲・運搬状況】

【捕獲外来種】

別紙表ー1　調査結果

No.	科	種	個体数		備考
			成	幼	
1	ハゼ	ヨシノボリ属の一種	210		
2	アカガエル	ウシガエル	17	3	特定外来生物 重点対策外来種
3	ヌマエビ	ヌマエビ科の一種	358		
4	アメリカザリガニ	アメリカザリガニ	512		緊急対策外来種
5	マツモムシ	マツモムシ	4		
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					